

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

意見 産後で「おもいやり駐車場利用証」を持っており、車いすマークに駐車しようとしたところ、一般の人から強く注意を受けました。おもいやり駐車場利用証の制度を皆さんにも知ってほしいです。

回答 長崎県おもいやり駐車場制度(旧パーキング・パーミット制度)は駐車場の利用に配慮が必要な人(身体・知的・精神の障がいまたは要介護、難病によって歩行が困難な人や妊産婦など)におもいやり駐車場利用証を交付し、専用駐車スペースを利用できる人を明確にすることで適正利用を図る制度です。

車いすの人だけでなく、外見からは分からない難病の人などが利用している場合もあります。制度についてご理解とご協力をお願いします。

※詳しくは、保健福祉政策課(けが・病人など)、障がい福祉課(身体・知的・精神の障がい)、長寿社会課(要介護)、子ども保健課(妊産婦)へお尋ねください。

保健福祉政策課、障がい福祉課、長寿社会課、子ども保健課 ☎ 24-1111



市 HP (長崎県おもいやり駐車場制度)

広報アンケート

「広報させば7月号」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

- ①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」か「Eメール」または「応募フォーム」に、
 ①「広報させば」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見を書いて、7月20日(木)までに広報係へ(消印有効)。
 ※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(8月中旬)をもって代えさせていただきます。

5月号のアンケート 345通

7月号プレゼント

ペア5組

九十九島動植物園 ペア入園招待券



夏休み期間中、開園時間を延長し「夜の森きらら」を開催します。普段見られない夜の動物たちを見に行きませんか。
 ※イベントの詳細は本紙9ページで紹介しています。

九十九島動植物園 ☎ 28-0011

宛先

はがき 〒 857-8585 (住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛
 Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp (携帯電話からも可)



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます

ようこそ佐世保へ！皆さんの声を紹介します

市役所には日々、市民の皆さんからさまざまな声が届いています。今回は、広報アンケートなどで寄せいただいた声の中から、佐世保市に転入して来られた方のご意見や感想の一部を紹介します。

- 佐世保に住み始めて、広報紙からたくさん情報をいただいています。私にとって佐世保のことを少しずつ知るために、とても大切なものです。今後も市民に必要な情報をお願いします。(40歳代)
- 佐世保の出身ではないので、市内の地名に詳しくありません。そのため、広報紙の中に出てくる地名や場所が分からないことがよくあります。機会があれば地名と場所の特集をお願いします。(30歳代)
- 引っ越してきて1年になります。記事に知っている人が出ていないかなど、夫婦の話題の一つにもなっています。夏に出産を予定しているので、子育てに関する情報があるとうれしいです。(20歳代)
- 知人や友人もいない、未知の町にきた私にとって、4月号(市政方針・当初予算)の特集はとても役に立ちました。地に足がついた感覚です。希望と期待を持って住み続けようと思いました。(50歳代)
- 分からないことばかりで外出もできていない状況でしたが、イベント情報や病院受診など、大変参考になりました。佐世保のグルメをいろいろ食べてみたいので、特集があるとうれしいです。(30歳代)
- 徳育通信に感動しました。最近引っ越してきたのですが、このメッセージのおかげで病気になっても助けてくれる人がいると安心することができました。(20歳代)

佐世保市 LINE 公式アカウントでも質問・問い合わせできます

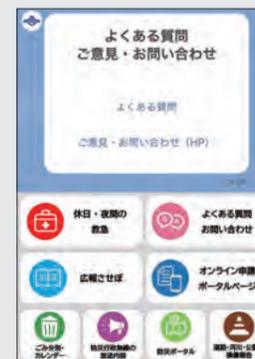
本市では佐世保市 LINE 公式アカウントで、質問や問い合わせを受け付けています。チャットボット機能で、市民の皆さんからのよくある質問に自動で回答する他、市ホームページのご意見・お問い合わせフォームにリンクしています。お持ちのスマートフォンなどから手軽に知りたい情報を取得できますので、どうぞご利用ください。

利用方法

- ① LINE で「佐世保市 LINE 公式アカウント」を友だち登録
- ② リッチメニューから「よくある質問・お問い合わせ」を選択
- ③ 案内に沿って、質問や問い合わせしたい項目を選択



友だち登録はこちらからどうぞ



問い合わせ 秘書課 ☎ 24-1111

徳育通信 135

聞いて「徳」する話 95 思いやりのある行動

4月上旬、眼科での診療を終えた母を車で迎えに行った際の出来事です。病院に着くと、母が駐車場付近で若い女性と2人で私の迎えを待っていました。私はその若い女性と面識がなかったので、車中で母に「さっきの若い女性は知り合いの人？」と尋ねたところ、全く知らない人だと言うので、「なぜ2人で待っていたの？」と聞きました。すると、診療を終えた母が薬局で目薬をもらい、駐車場へ向かって歩いていたところを、女性が見かけ、介助してくれたとのことでした。

母は、心臓や腰に疾患があり、日頃からヨロヨロとした足取りで歩きます。しかも、この日はあいにくの雨で傘を差しており、余計にふらついて見えたのでしょう。その様子を見て心配になった女性が、このような親切な対応をしてくれ、私が到着するまで母に同行してくれたとのことでした。

その若い女性の名前も住所も分かりませんが、思いやりのある行動に感謝しかありません。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

(64歳 横岩 龍治)

「聞いて徳する話」募集中 身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856